

地域の買い物環境の維持・改善を図るために

島根県の西の端 吉賀町柿木地区 からの発信です

01 島根県の一番西側

吉賀町は島根県が一番西側の山口県に接するまちです。



02 有機野菜の栽培

柿木の有機野菜は全国に送られています。



吉賀町柿木って
どんな町？



清流日本一の高津川の水源があり
水に恵まれています。

03 水に恵まれた町



独自で水力発電も行っている
時代がやっと追いついたSDGsな町。

04 独自の水力発電

この地域で豊かに暮らすためには
今現在足りないものがあります…

それは

**生活必需品の買い物ができる
お店が少ないこと**です。

吉賀町商工会は
吉賀町柿木地区を中心に

**買い物不便対策に
一緒に取り組んでくださる方**

を募集しています



※移住定住についてはこちらをクリック ▶ <https://www.town.yoshika.lg.jp/iju/index.html>

商工会として地域を守っていくために

柿木地区では商店が少なくなり、
交通弱者の方などは生活必需品の買い物が困りごとです。

スーパーやホームセンター、ドラッグストアまでは
バスで片道1000円以上……



そこで

**2つの手段を
提案します**



1 空き店舗で開業

柿木地区内には10店舗を超える未活用の空き店舗があります。
空き店舗マップを製作します。公開はできませんが連絡
いただければお渡しし、開店まで伴走型のサポートを行います。

空き店舗を活用した商店の開店は
地域に活気を生み、
賑わいをもたらします。
移動販売との組み合わせも可能です。



2 移動販売

移動販売は巡回して販売を行うことができるので
買い物が不便な地域では強い味方になります。
一例をご紹介します。

とくし丸

スーパーの売場の商品に店頭価格+10円で販売し、
売れなかったものは売場に戻すことができる移動販売の仕組みです。
仕入をする必要がなくロスはありません。

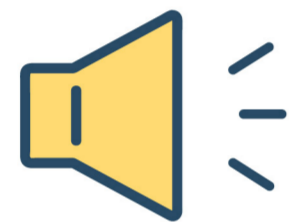
とくし丸について詳しくはこちら ▶ <https://www.tokushimaru.jp/>

募集の概要について

①空き店舗を活用した商店の開業の場合 ②移動販売の場合
2つの形態を想定しています。副業も可能です。

STEP 01

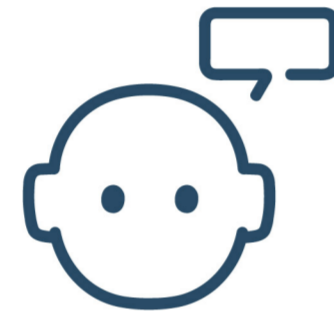
募集



買い物が不便な状況になっている柿木地区において一緒に買い物支援に取り組んでくださる方を募集しています。

STEP 02

問合せ



興味を持ってくださった方は吉賀町商工会に連絡をください。空き店舗マップや、移動販売の取り組みに必要な地域の情報などについて説明いたします。

STEP 03

応募



応募をいただいた方には物件の紹介を行い、伴走型で経営計画を一緒に作成し、補助金の申請や事業資金についての相談・作成・申請などを行います。

STEP 04

生活環境



転居を伴い、住まいが必要な場合は吉賀町より物件の紹介など、生活に関するサポートがあります。UターンやIターン大歓迎です。

STEP 05

仕入・販売計画



どのくらい人・世帯があるのか、どの程度需要があるのかを地域の方々と一緒にリサーチし、仕入・販売計画を立てます。

STEP 06

事業のスタート



記帳をはじめとした「商売」に必要なサポートを行います。この事業により「困っている」柿木地区のサポーターとなり、地域の頼りになる存在になっていただくことを期待しています。

※買い物支援は開店に係る経費の補助や移動販売車のガソリン代の補助制度など様々な補助制度があります。



この取り組みに
興味をもっていたいた方は
お気軽にお問い合わせください

吉賀町商工会柿木支所

島根県鹿足郡吉賀町柿木538-1

担当 長嶺

電話 0856-79-2239

mail tnagamine@shoko-shimane.or.jp

